愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター　地域に根ざし、世界に開く

コラボ通信

第14号
2008年4月1日

新入生のみなさん ご入学おめでとうございます

コミュニティ・コラボレーションセンター（略して CCC）は、学生が積極的に社会と関わり、大学で学んだ知識を地域に活かしながら活きた知識を学ぶことを支援する、新しい教育機関です。
今までに多くの学生が CCC を通して様々な活動や企業と連携した企画に参加しています。

ボランティアとは？？？

ボランティアなんて･･･

空いた時間で自分探し･･･！？

自分に何が出来るかな？

ボランティアという言葉は「自由意志で決定すること」という意味のラテン語「ボランタール」から来ています。その心は･･･

「自発性」･･･自分の意思で！
「無償性」･･･報酬を求めず！
「社会性」･･･社会のために！

と言っても、ボランティアしてみると「楽しい！」「出会いもある！」「知らない自分が見えてくる！」など、様々です。
自分の好きなこと、興味のあることから始めてみましょう☆

長久手キャンパス
（アクティブ･ラーニング･スタジオ内）

星が丘キャンパス
（１号館１階）

月に2回ボランティア情報発行！
ボランティア活動･国際協力･地域活動に関する情報･本が盛りだくさん！
ボランティア活動相談も行っています。何がやりたいのか分からないけれど･･･という学生さんもOK！
ぜひ気軽に遊びにきてください☆

学生スタッフ紹介

私たち学生スタッフは、このコラボ通信作成をはじめ、新入生の学生活動をお手伝いします。
CCC にいますので、気軽に声をかけてくださいね!!!

国際交流研究科２年生
近藤久恵さん
初めまして!!ボランティアしてみたいって思う人も、そうじゃなくても、ぜひ、CCC に一度遊びにきてください!!!

文化創造学部４年生
大藪里奈さん
こんにちは☆
皆の“きっかけ”作りのお手伝いが出来たらな、と思っています☆CCC で待ってます♪

文化創造学部３年生
桐生大也くん
皆さんの意欲に少しでもお役に立てればと思います。何かやりたいと思ったら、まずは気軽に CCC を訪れてみて下さい。

長久手キャンパス

学生スタッフ募集中です★★★

学生活動紹介

たくさんの学生が積極的に社会貢献活動を行っています。ここではその活動の一部を紹介します。

エコのつぼみ

中部電力株式会社からの協賛を受けて、環境啓蒙活動をしている学生団体です！

「地球環境清浄化～はじめてみようエコアクション　with エアコン～」
☆エアコン夏の基本設定温度は 28℃！冬の基本設定は 20℃！
☆誰もいない教室のエアコンスイッチは OFF！

第一弾の「冷房キャンペーン」に引き続き、2007 年 12 月 25 日から上記の内容を学内にポスター、エアコンのスイッチへの張り紙で掲示。冬の暖房使用時期に呼びかけました。

エアコンは、私たちの生活において欠かすことのできないものになっています。しかし、誰もいない教室のエアコンがつけっぱなしになっていたり、みんなが暑いと感じるような温度設定にされていることをよく目にします。私たち「エコのつぼみ」は、そんな状況を少しでも改善する啓発活動を行っています。（エコのつぼみの詳しい資料はCCCにあります！）

第１回『芽が展』を開催しました

07 年 11 月 3 日～9 日、現代社会学部都市環境デザインコースの学生の初企画「芽が展」が開催されました。学生の才能を“芽”と捉えたことから名付けられた本展覧会では、2～4 年生、院生に限らず、OB・OG が多種多彩な作品を発表する場となりました。世代を超えた交流は、今後の縦の繋がりを形成していく大変いい機会でした。

期間中は、他大学からも来場していただき、アンケートに記された言葉は今後の活動の原動力となっています。

「OSHARECO(オシャレコ)map作成会」入賞

07 年 12 月 26･27 日に東京で開催された「第 5 回全国大学生環境活動コンテスト」にて、本学の学生を含む「OSHARECO（オシャレコ）map 作成会」が見事入賞しました！

「OSHARE(オシャレ)＋ECO（エコ）=OSHARECO（オシャレコ）」。一度、聞いたら忘れられない「オシャレコ」というネーミングには、『エコって楽しめるんだ』という思いが込められています。今回作成したマップは、“脱使い捨て”や“再使用”をテーマにして、名古屋・栄地区にあるマイボトルやマイ箸を販売しているお店や、マイボトルで給茶することができる「給茶スポット」のお店を紹介しています。

「マイボトルを持つようになりました!!!」マップを片手に嬉しそうに語る人を見ると、私達も嬉しくなります。このマップは、NPO、市民団体、行政、企業というたくさんの繋がりの中から生まれました。今後は、マップをきっかけにして、エコアクションの一歩を踏み出す人達の輪が広がるといいなと思います。

愛知淑徳学生に聞きました！ あなたにとってのボランティア活動とは？

人との出会いと自分の成長

Give and Take

自分の世界を広げてくれる！知らないことを教えてくれる！！楽しい！！

誰かのため自分のために一生懸命になれること

人のあたたかさが感じられ自分も笑顔になれる☆

ボランティア活動に参加しました

2008年1月～3月にボランティア活動に参加した学生さんより、報告レポートを紹介します。

障害者スポーツセンターでのクリスマスフェスティバル

文学部　3年　川西りつ子さん

準備の段階で、やることが分からず最初の方はボランティアとして上手く働けなかったですが、徐々にするべきことが何なのかを見つけられるようになりました。

工作指導では子どもから高齢者まで幅広い年代の方達に接して、その年に応じた適切な指導の仕方を考えたり、また耳の聞こえない障がい者の方になんとか伝えようとゆっくりしゃべったりジェスチャーを使って指導することができました。楽しいだけではなく、今回のボランティアを通して、みんなが笑顔になってくれることが嬉しかったし、ボランティアをすることの必要性が自分の中で高まった気がします。とてもいい経験になりました。

JICA中部　外国人研修員さんとのゴミ拾い

文学部　4年生　石川絵美さん

ゴミ拾いボランティアでは、世界各国の研修員の方々と行いました。燃えるゴミ、燃えないゴミなど袋が分けられていたのですが、研修員の方々はあまり理解していないようで、それを伝えるのが難しかったです。しかし、言葉が上手く伝わらなくても協力してゴミ拾いすることができ楽しかったです。

貴重な体験ができたと思います。ぜひ機会があればまたやりたいです。

ラークハウス　クリスマス会

医療福祉学部　3年生　岡田幸奈さん

去年も参加させていただきましたが、今年もとても楽しかったです。今回も私たちがゲームを考えて、それに参加していただきましたが、非常に盛り上がり私達まで楽しむことができました。保護者の方や職員の方たちも参加してくださり、ありがたかったです。ただビンゴゲームの際数字のみだったので、数字の分からない方がいたり、聴覚に障がいがある方もいたので、その方に数字を教えてあげる人がいなかったりして、保護者の方や職員の方の手を借りてしまい申し訳なかったです。もっと周りを見てゆっくりと伝えられればよかったです。

星が丘周辺のごみ拾い

文化創造学部　4年生　金谷友詩さん

思っていたよりもタバコの吸殻が多かったです。花壇の中にも小さなゴミがたくさんあったので拾うのが大変でした。

大学正門前→→
（星が丘キャンパス）

文化創造学部　4年生　安岡雅貴さん

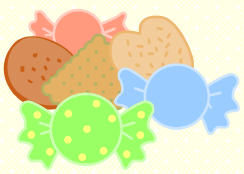
タバコのゴミが圧倒的に多かったです。やっぱり自分がゴミを拾った所がきれいになると気持ちがいいです。さらに、ポイ捨てをやめようという気になりました。

中村児童館　子どもたちと飴作り工場の見学

文化創造学部　2年生　森田陽香さん

飴作りの見学がとても面白かったです。色々な色の飴を切ったり伸ばしたりして絵柄を作っていく過程がすごかったです。ただ、工場見学に行った人数が多く、作業をしている人の邪魔をしてしまったり、触ってはいけない物に触ったりしてしまう子どもがいたので、気をつけなければいけないと思いました。

何かを作ったりする作業を子どもがすごく楽しそうにやっていたので体験したりすることは、子どもの興味をひくことが分かりました。



CCC開設科目

ＣＣＣでは、地域に活かしながら活きた知識を学ぶ授業を開設しています。
詳しい内容については、履修要覧をご覧下さい。質問があればお気軽に CCC まで問い合わせ下さい。

●コミュニティ・サービスラーニング Ⅰ（社会貢献実習）●　小島祥美先生

私たちが暮らす地域（コミュニティ）には、多様なニーズに対応した地域活動（サービス）が展開されています。本授業では、受講生全員が地域活動に参加し、実践を通じて地域社会の一員としての自覚と能力を養います。

●コミュニティ・サービスラーニング ⅡA（企業の CSR 活動）●　小林三太郎先生

受講生が特定企業における CSR 活動の企画立案に参加し、企業人に対してプレゼンテーションを行ないます。学内の講義と学外での実践を通じて CSR 活動の重要性を習得します。

●コミュニティ・サービスラーニング ⅢA（地域メディア実習）●小川明子先生＆小島祥美先生

「メディア」を使って同じ地域に暮らす在住外国人の人々とのコミュニケーションを活性化するという「デジタル・ストーリー」製作の実践を行います。デジタルメディアの操作技術は関係ありませんが、メディアに関心がある学生、地域社会の問題に関心がある学生、現場で多面的に物事を考えてみたい学生の積極的な参加を期待します。

●地域活動総合演習 ⅠA●　小林三太郎先生

医療制度や医療現場の問題を様々な視点から学びます。また、病院施設の現場見学や老人保健施設でレクリエーションの企画・発表を行い、地域における医療機関のあるべき姿を考察します。

●地域活動総合演習 Ⅱ●　小島祥美先生

地域に暮らす外国人コミュニティでのフィールドワークやボランティア活動を通じ、外国人住民との共生をめざした地域づくりに必要な視点および事業企画・運営能力を養います。

●障がい者支援ボランティア入門●　谷口明広先生＆石黒文子先生

障がいのある人についての基本的な理解と初歩的な支援技術を学び、障がいのある人への学生支援ボランティア活動の活性化と充実及び共に学ぶ場を作り出していくことをめざすことを目的とします。

（教養教育）●入門ボランティア●　小島祥美先生・橋本吉広先生

ボランティア活動についての理解と認識を深める入門講座です。地域での実践事例を通じ、ボランティア活動の意義や魅力、楽しさを学び、実践活動への参加へ繋げることを目的としています。

↓↓　ＣＣＣはどこにあるの？？？　↓↓

	長久手キャンパス	星が丘キャンパス
利用時間	9:00～18:30	
場所	ｱｸﾃｨﾌﾞ･ﾗｰﾆﾝｸﾞ･ｽﾀｼﾞｵ内（図書館北）	1 号館 1 階
連絡先	0561-62-4111	052-781-1151
E-mail	asccc@asu.aasa.ac.jp	

愛知淑徳大学
コミュニティ・コラボレーションセンター
社会とともに、未来をともに。

CCCでは、HPも随時更新中！　チェック、チェック
http://www.aasa.ac.jp/institution/ccc/index.html

【編集後記】1 年間コラボ通信を作成させていただきました。CCC での活動を通して、たくさんの人々と出会い、成長することができました。ステキな出会いがたくさんある CCC です。ここで学んだことをもとに、新しいことを頑張りたいと思います。　2007 年度卒業　文化創造学部　安田なぎ子